

地域づくり協議会ってなに？

## — 社会の変化に対応したスリムで持続可能な地域運営組織 —

志手原校区は9地区（自治区）で構成された約700戸の地域で、校区区長会をはじめ民生委員・児童委員や健康推進委員、小中学校PTAなどの団体や、ふれあい・きょうだい・子づくりなどの協議会で地域を運営してきました。

一方、少子高齢化人口減少時代を迎え、当地域は市内でも最も高い高齢化率となっており、各団体の役員や活動の担い手不足が大きな課題です。

こうした厳しい時代に対応するため、全国的な取組みとしてまちづくり協議会（地域づくり協議会）の組織化が進んでいます。

志手原校区では、校区区長会を中心となって各団体の意見を聞きながら、○スリムで（ふれあい活動推進協議会など既存の協議会は廃止し、区長会など校区内の団体と住民で構成する協議会とする）、○持続可能な（重複した活動の見直しと住民参加の運営体制）地域運営組織として、「志手原校区地域づくり協議会」が平成30年1月30日に発足しました。

これからは、誰かがやってくれるのではなく、住民一人一人が地域の担い手として、地域活動にかかわることが大切です。

**みんなで支え合いながら暮らしを守り、元気な地域をつくりましょう。**

(志手原校区地域づくり協議会会長西田孝夫)

### 令和5年度定期総会

#### 誰もが安心して暮らせる地域をめざして!!

令和5年4月23日（日）10時より、有馬富士共生センター多目的室において、令和5年度志手原校区地域づくり協議会定期総会が開催されました。

コロナ禍により久々の対面による開催で、関係団体の役員や委員62名（委任状含む）の出席のもと、令和5年度事業計画等5議案について承認を頂きました。

承認を頂いた令和5年度事業計画をもとに、各部会において細部を検討頂いた事業計画や、予算等は次の通りです。

### 令和5年度事業計画

地域づくり計画に基づく実践活動も3年が過ぎましたが、全てコロナ禍による取組で多世代交流など多くの住民のふれあう催しが中止となるなど計画通り進んでいません。

本年度は、地域づくり協議会の認知度も低いことから、きめ細かな情報の発信に努めると共に、感染状況を見ながら住民同士のふれあいやつながりを深め、誰もが安心して暮らせる地域をめざしてまいります。



定期総会の様子

### 第1事業部会

#### ☆高齢者等の暮らしサポート

- ・しではらつながり広場の運営の充実
- ・「誰もが安心して暮らせるしくみ検討会」の開催（地域交通の確保と、生活支援グループ「すけっと志手原」の持続方策について）
- ・小規模サロン活動交流会の開催

#### ☆高齢者の健康づくり

- ・百歳体操の普及と囲碁ボールなど多様なメニューの追加



つながり広場



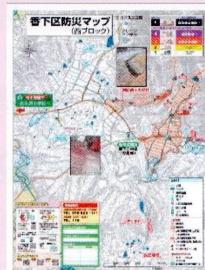
囲碁ボール

## ☆安全で安心な地域づくり

- ・地域版防災マップの作成（成谷 虫尾 桜が丘地区）
- ・三田市総合防災訓練への参加（令和5年11月11日開催予定 於志手原小学校）



防災訓練  
(R4.11.19 弥生小学校)



防災マップ

## ☆子育て支援

- ・親子で遊び多世代で交流できる場づくり（つながり広場2階の活用）



七夕まつり (R4.7.2)



## 第2事業部会

### ☆地域を支える担い手づくり

- ・新しい活動家の発掘と、つながり広場での活動の場の提供等人材バンクの拡充
- ・地域活動の輪を広げるため校区内事業所の呼びかけや、学生ボランティア参加のしくみ検討
- ・住民活動の発表の場づくり（有馬富士共生センターでの展示）

### ☆多世代交流イベントの開催

- ・ふるさと納涼まつりは中止し、（仮称）多世代交流ふれあい祭りの開催（全体事業）
- ・第3回多世代交流グランドゴルフ大会の開催

### ☆志手原校園との交流

- ・老人クラブ連絡会の協力で田植え稻刈り体験の実施

#### ＼ 多世代交流ふれあい祭り実行委員大募集 ／

イベントの企画を考えることや、裏方仕事の好きな方、得意なことはないけれど雰囲気が好きな方、体力に自信のある方、「一緒に楽しく祭りを盛り上げたい」そんな思いをお持ちの方!!力を貸してください。ご連絡お待ちしています。

◆連絡先：しではらつながり広場

☎079-556-7119

## 第3事業部会

### ☆地域農業の活性化

- ・「しではらの恵み」による消費者との交流  
ゆりのき台自治会との交流（農産物配送事業・親子農業体験等）
- 農作業体験会の開催
- SNSを活用した魅力発信

### ☆虹プロジェクト支援とふるさとの魅力づくり

- ・上野台中学校との連携（成人の日の匂い袋づくりなど）
- ・鑑賞体験田の管理（アサギマダラの会）

### ☆ふるさと志手原の再発見

- ・しではらいいとこ再発見マップの作成
- ・小学生を対象とした「地域を学ぶ教材づくり」の作成



神戸新聞で紹介されました  
(R5.2.27)

## その他

### ① しではらつながり広場の運営

- ・開設日 週4日（月・火・木・土） 13時～16時
- ・事務局員の配置 同上

### ② 広報委員会の立ち上げ

- ・公募による委員の募集
- ・ホームページやSNSなど多様な広報媒体を活用した情報の提供と、広報内容の適正管理

### ③ 全体事業（再掲）

- ・三田市総合防災訓練への参加（区長会をはじめ関係団体と連携）
- ・ふるさと納涼祭りの代替えイベントの開催

### ④ 志手原校区地域づくり協議会ネーム入りユニホームの購入

### ⑤ 資源ごみ回収事業

- ・志手原小学校PTAとの共同事業  
(回収日：偶数月 第1日曜日)

## 令和5年度予算

### 【収入の部】

項目	令和5年度予算額(単位 円)		備考
	交付金事業	その他(単独事業)	
前年度繰越金		1,136,316	令和4年度繰越金
地域交付金	1,995,500		三田市
区分担金		298,350	各区分担金(663戸×450円)
資源ごみ回収		120,000	市奨励費含む
野菜販売		10,000	してはらの恵み ゆりのき台自治会交流事業
自販機収入		60,000	
雑収入		17	預金利息
計	1,995,500	1,624,683	

### 【支出の部】

項目	令和5年度予算額(単位:円)		備考
	交付金事業	その他(単独事業)	
事務所 (つながり広場) 運営管理 経費	光熱水費	190,000	電気 水道代
	保険料	20,000	労災保険 火災保険料
	賃金	600,000	事務局員賃金
	消耗品費	70,000	つながり広場運営事務消耗品他
	旅費	6,000	
	リース料	40,500	コピー機(6月まで)
	賃貸料	132,000	つながり広場家賃
	改装費		つながり広場2階改装費
	手数料	7,000	振込手数料他
	備品購入費	20,000	つながり広場2階活用備品
計		1,085,500	100,000
事業活動 経費	印刷製本費	270,000	コピー機使用料 広報誌他
	借り上げ料	100,000	視察バス借上げ
	食糧費	10,000	お茶代
	報償費	80,000	農業活性化事業アドバイザー謝金
	委託料	100,000	HP管理料他
	団体分担金		232,050 防犯 青少協 スポーツ21分担金
	通信運搬費	100,000	切手 はがき 電話料
	事業費(イベント費)	100,000	50,000 多世代交流 ふれあい事業他
	地域農業活性化事業	100,000	100,000 Web 動画作成 協議会ユニーホーム購入他
	計	860,000	422,050
予備費		50,000	100,000
繰越金			1,002,633
合計		1,995,500	1,624,683

### 役員体制

#### (幹事・監査役)

役職名	氏名	所属団体等
会長	西田 孝夫	生活支援ボランティアグループ「すけっと志手原」
副会長	宮口 美幸	元民生委員・児童委員
副会長	小西 澄雄	元志手原校区区長会
事務局長兼会計	小前 聰	防犯協会三輪北支部
幹事	谷口 信子	民生委員・児童委員
幹事	西本 均	元志手原校区区長会
幹事	堤 保治	上野台中学校青少年健全育成協議会
幹事	長田美佐江	生活支援ボランティアグループ「すけっと志手原」
幹事	小坂 悅朗	前志手原校区区長会
幹事	安達 輝起	元志手原校園PTA
幹事	今北 健史	志手原校園PTA
幹事	岡村 朱里	上野台中学校PTA
幹事	(未定)	健康推進委員
監査役	坂本 公績	志手原校区区長会会長
監査役	後藤 英幸	志手原校区老人クラブ連絡会会長

#### (事業部会正副部会長)

事業部会名	部会長	副部会長
第1事業部会	宮口 美幸 (砥石川)	山内 雅弘 (虫尾)
第2事業部会	堤 保治 (有馬富士)	安達 輝起 (虫尾)
第3事業部会	小西 澄雄 (志手原)	西本 均 (志手原)

今年度はこの体制で頑張ります。

住民の皆様のご支援ご協力よろしく  
お願いいたします！！

# 「誰もが安心して暮らせるしくみ検討会」

外出手段などの地域交通の確保に向けて

地域における高齢者や障害者等の外出支援は、現在生活支援ボランティアグループ「すけっと志手原」の皆さんの活動で進められていますが、ボランティアの皆さんも高齢化しいつまで続けられるのか。また、バスが走っていない地域もあり、高齢化と人口減少が進む中で現在の公共交通が維持できるのか。

こうした課題解決に向けて、昨年「誰もが安心して暮らせるしくみ検討会」を設け検討をスタートしました。

検討の柱は、①すけっと志手原の外出支援活動の持続方策について、②長期展望に立った校区の外出支援策について、2点について協議を進めます。

委員には、協議会関係者だけではなく、社会福祉協議会や市民活動推進プラザの外部団体にも参加いただくと共に、市の助成制度を活用してアドバイザーを招致し、当地域に合った外出手段を検討してまいります。

## 協働事業とは…

高齢化や人口減少時代を迎え、地域では担い手不足や、様々な地域活動を進めて行く上でのノウハウ不足が地域運営の大きな課題となっています。

今までの「協働」は、行政と地域団体によるものが中心でしたが、これから「協働」は、行政だけではなく他の地域団体や市民グループ、企業、など地域を超えたつながりや協働により、地域活動を活性化し地域課題解決に繋げていくものです。

その一つが、昨年NPO法人ミラクルウイッシュと協働で、有馬富士共生センターで実施した防災学習の場「防災パーティ」です。

これからも、地域だけでは出来ないことを、活動の場を求めている市民グループや、地域貢献の場を求めている企業等の力を頂きながら、元気な地域づくりを進めてまいります。



防災パーティ (R4.12.11)

## 「しではらつながり広場」はみんなの交流の場です

しではらつながり広場は、校区住民の皆さんがあれに立ち寄っていただける居場所です。  
毎週月火木土曜日の13時から16時に開いています。

DVDをみながらのいきいき百歳体操はいつでもできます。第1木曜日と第3土曜日には三輪北地域包括支援センターによる「なんでも福祉相談会、第4土曜日には囲碁や将棋を楽しめています。「この指とまれ」は第4月曜日に変更になりましたが、月替わりでミニイベントを楽しんで頂いています。

また、ペットボトルのキャップや乾電池の回収、資源ごみの回収BOXも置いています。

コロナが第5類になり活動しやすくなりましたが、是非立ち寄ってお茶を飲みながら皆さんと交流を深めて下さい。お待ちしています！！

また、広場の活用についてアイデアをお寄せください。（地域づくり協議会事務局まで）

事務局 杓谷公江 植中美香より

## \*資源ごみ回収にご協力を…

### ●回収日 毎偶数月 第1日曜日

### ●回収場所 各地区ゴミステーション及び小学校前リサイクルボックス しではらつながり広場

協議会の財源は、三田市の交付金と自主財源で行っています。

交付金の対象にならない事業（つながり広場の改修やイベント開催の飲食費、自主事業等）を行うためには自主財源が必要です。自主財源確保のため、志手原校園PTAと共同で資源ごみ回収を行っています。

皆さんのご協力よろしくお願いします。

◇令和4年度収入は131,490円(PTA分含む)でした。ご協力ありがとうございました。

## 広報委員の募集

1面に掲載しています通り、地域づくり協議会が出来て5年が経過しましたが、まだまだ住民の皆さんに知れわたっていない実態があります。

地域づくり協議会の運営や活動については、現在事務局において協議会だよりやかわら版しほらの発行、ホームページで等でお知らせしていますが、広く住民の皆さんに知っていただくため、広報委員会を立ち上げSNS等様々な手法を活用して広報活動を充実します。

協議会活動だけでなく、校区の団体やグループ、自治区の催しや行事など、校区の情報もお知らせ出来たらと考えています。

広報活動に興味のある方、地域活動に参加してみたい方、5名程度の広報委員を募集します。多くの方の応募お待ちしています。

最新情報はHPとInstagramでもご覧ください。



まほろば QR

まほろば 志手原  
志手原地域づくり協議会

<http://shidehara.info/>



Instagram

インスタのフォロー&いいねもお願いします！

@shidehara\_chiiki

## 志手原校区地域づくり協議会事務局

〒669-1506 三田市志手原873-116  
「しではらつながり広場」(旧JA六甲志手原出張所跡地)

☎ 079-556-7119

✉ sidehara-chikyo@beach.on.ne.jp